

平成 31 年 2 月 報道機関との定例懇談会 要旨

□ 情報提供項目

ロケツーリズムアワード 地域大賞受賞、市の下水道事業への地方公営企業法適用と水道事業との組織統合について、市民生涯学習のつどい及び市民大会、久慈市笑顔のフォトコンテスト 2018 受賞作品発表会について市長が説明したほか、2月の行事予定、イベント情報などについて報道機関にお知らせしました。

□ 記者との質疑応答

記者：ロケツーリズムアワード地域大賞を受賞にあたり、市長の所感と今後に向けて、伺いたい。

回答：NHK 連続テレビ小説あまちゃんは、東日本大震災後に NHK が制作し、大ヒットしたテレビ番組であり、番組によって、久慈市が、全国に知名度が上がり、国内外から多くの方に久慈市に訪れていただいた。あまちゃんの効果は、市民が自分の住んでいる久慈市に自信を持つことができたことだと思う。久慈市の観光のメインのテーマとして、「あまちゃんのまち」の取り組みを続けてきたが、ここまで育てていただいた「あまちゃんのまち・久慈」をマンネリ化することなく、さらに、磨いて、また来たくなるまち、多くの方が訪れたいくなるまち・久慈にしていきたい。観光だけでなく、まち全体のレベルアップを図っていきたい。今回の受賞は本当にありがたく、大きな賞を受賞させていただいた。市民の皆さんと一緒に取り組んできた結果であり、今後も、さらに力を入れていきたい。

記者：笑顔のフォトコンテストの応募総数、どのような地域から応募があったか。

回答：104 点、広島県等、全国から応募があった。

記者：3月、三陸鉄道が北リアス線と南リアス線が一本化となるが、久慈駅等で関連してイベント等実施されるか。

回答：首長等が出席する式典は 23 日に予定されているが、久慈駅に到着した列車を歓迎するイベントの実施を県と調整しているところである。